

\サポートします!/\

すくすく こそだて



NO. 1

子どもは家庭や地域にとって大切な存在です。おけとでは、子ども一人ひとりが健やかに成長できるように取り組みを進めています。今回は、妊娠・出産・乳幼児の子育てを手助けする町の主な取り組みを紹介します。

(シリーズで紹介します)

赤ちゃんが生まれるまで

妊娠、出産の不安や悩みをもつ未来のお母さんを手助けします。

【☎地域福祉センター】

🍷 不妊治療費助成事業

(H29開始)

妻の年齢が43歳未満の妊娠を希望する夫婦の不妊治療費を助成します。

🍷 妊婦健康診査助成事業

妊婦健診の費用を一部助成します。

💜 母子健康手帳の交付
妊娠がわかったら早めの申し出を。こどもの成長を記録する大切な手帳です。

💜 マタニティスクール
赤ちゃんを迎えるために不安を解消します。パパ・ママ教室では、沐浴などの赤ちゃんのお世話を学びます。

赤ちゃんが生まれてから

不安や悩みを解消し、健やかな子どもの成長を手助けします。

🍷 子ども医療費助成制度

就学前の乳幼児は入院費と通院費を助成します。小学1年～中学3年までは入院費を助成します。(所得制限あり)

【☎町民生活課医療給付係】

🍷 18歳の春旅立ち応援事業

(H29開始)

町内在住の0歳から18歳までの子ども一人につき、毎年1万円を積み立てし、満18歳になったとき、進学・就職などの支援として子ども本人に祝い金(最大18万円)を支給します。

【☎地域福祉センター】

💜 新生児訪問

保健師がご家庭を訪問し、子育ての悩みをお聞きします。

【☎地域福祉センター】

💜 すくすく子育てひよこクラブ

保健師が定期的に開催し、乳幼児の発育・発達を確認、子育ての相談に応じます。講話や体操教室などを通して子育ての知識を学ぶことができます。

【☎地域福祉センター】



▲子育ての相談は保健師や栄養士が対応

◀教室の時はスタッフが赤ちゃんの様子を見てくれるので安心